

# 山形県における農業の経営発展に向けた推進体制等について【平成30年度】

第3次農林水産業元気再生戦略のプロジェクト目標の達成に向けた推進・支援体制の整備、支援施策の企画・立案

## 【県域組織】 山形県農業経営相談所・山形県農業経営戦略会議

農業系団体 (農業関係団体・農業者団体)		
○ 山形県農業協同組合中央会	◎：平成30年度 新規構成員等	
○★ やまがた農業支援センター【事業実施主体】		
○ 山形県農業会議		
○ 指導農業士会		
○ 農業法人協会		
○ 地域営農法人協議会		
○ 元気な農業チャレンジネットワーク		
◎ 認定農業者協議会		
★：相談機能（県域窓口）		

経営専門家・農業教育機関	
◎● やまがた農業支援センター（山形6次産業化サポートセンター）：29名	●：派遣される専門家
◎● 山形県農業会議：23名	
◎● 山形県企業振興公社（山形県よろず支援拠点）：13名	
○ 山形県農業経営アドバイザー連絡協議会	
○ 山形大学農学部	
○ 山形県農林大学校	

工商系団体・金融機関	
◎ 山形県企業振興公社	◎：派遣される専門家
○ 日本政策金融公庫山形支店	
○ 農林中央金庫山形支店	
○ 山形銀行	
○ 荘内銀行	
○ きらやか銀行	

行政機関・普及組織	
○ 山形県	◎：派遣される専門家
・ 農林水産部	
・ 4 総合支庁産業経済部	
・ 4 農業振興課・☆8 農業技術普及課	
○ 県内市町村代表	☆：相談機能（地域窓口）

## 【主な支援施策】

- 農業経営の法人化、集落営農の組織化、その他経営発展・改善、経営継承等の支援
  - ・ 法人化・経営力向上入門研修、法人化実践研修の開催<相談所（支援セ、農業会議）>
  - ・ 法人化等の計画の策定に向けた専門家の派遣<相談所（支援セ、農業会議）>
  - ・ 農業法人・集落営農組織の設立に対する助成<相談所（支援セ）>
- トップランナーの育成
  - ・ ビジネスプランの策定に向けた専門家の派遣<相談所（支援セ、農業会議）>
  - ・ 経営発展に向けた取組みへのオーダーメイド型支援<山形県（農林水産部）>
- スーパートップランナーの育成
  - ・ やまがた農業経営塾の運営<山形県（農林大学校）>
  - ・ ビジネスプランの策定に向けた専門家の派遣<相談所（支援セ、農業会議）>
  - ・ 経営発展に向けた取組みへのオーダーメイド型支援<山形県（農林水産部）>

地域ごとの目標達成に向けた推進・支援体制の整備、支援施策の実施

## 【管内組織（4管内）】 農業経営支援チーム

構 成 員	業 務
○ 山形県（各総合支庁産業経済部） ・ 農業振興課【事務局】 ・ 農業技術普及課	○ 経営相談会の周知・連絡調整 ○ 経営力向上研修の周知・連絡調整 ○ 法人化入門研修の周知・連絡調整
○ 管内市町村（農政担当課）	
○ 管内農業協同組合（営農担当部）	
◎ やまがた農業支援センター	
◎ 山形県農業会議	
◎ 経営専門家 等	

## 【地域組織（8地域）】 実践チーム

構 成 員	業 務
○ 山形県（各総合支庁産業経済部） ・ 農業振興課 ・ 農業技術普及課【事務局】	○ 重点指導農業者の候補者の選定 ○ 重点指導農業者等の 発展段階に応じた伴走支援 ○ 地域窓口としての相談への対応
○ 管内市町村（農政担当課）	
○ 管内農業協同組合（営農担当部）	
◎ やまがた農業支援センター	
◎ 山形県農業会議	
◎ 経営専門家 等	

農業経営支援チーム・実践チームによる  
経営の発展段階に応じた伴走支援

## 【支援対象者】

### プロジェクト目標の達成に向けた育成目標数

- 農業経営の法人化を目指す経営体 399 経営体
    - ・ H27：401経営体 → H32： 800経営体
  - トップランナー（※1）を目指す経営体 1,043 経営体
    - ・ H27：957経営体 → H32：2,000経営体
- （※1）経営者1人当たりの農業所得400万円以上の農家及び農業法人
- スーパートップランナー（※2）を目指す経営体 132 経営体
    - ・ H27：128経営体 → H32： 260経営体
- （※2）経営者1人当たりの農業所得800万円以上の企業的経営を実践する農業法人

管内・地域組織への目標・支援施策の提示